

鍼灸科

東洋医学概論 1

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	奥山夕記子			実務経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

東洋医学の基礎理論を学ぶ。この講義は、東洋思想である陰陽論や五行論を基礎として、これらを身体の生理機能や病理観に結びつけて把握する科目である。身体のメカニズムや病気のについての考え方を概念として学び、その後の病態把握や診断、施術法に繋げていける知識を身につけるのが目的である。

到達目標

東洋思想の陰陽五行論を基礎理論として、東洋医学的な身体のメカニズムや病気についての考え方、診断施術法について学びます。東洋医学の理論である陰陽、五行、気血などの考え方を学びそれがどのように医学に関わってくるのかを理解できるようになる。「未病」の概念を学ぶことで鍼灸が予防医学に重要な役割を果たすことを理解する。

授業方法

この授業では、理解しづらい概論的な部分を図解や資料を使って説明する。生活の中の身近な習慣が基礎理論に結びついていることを気づかせるために具体的な物（植物・暦・生薬など）を提示する。

成績評価方法

期末試験で100%評価する

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

東洋医学概論 東洋療法学校協会編 医道の日本社

回数	授業計画
第1回	東洋医学とは東洋医学の歴史
第2回	東洋医学の治療原点
第3回	気の思想

第 4 回	気血津液気の生理（推動・温煦・固摄・氣化・防御）
第 5 回	血の生理
第 6 回	津液の生理
第 7 回	陰陽論
第 8 回	陰陽論
第 9 回	五行論
第 10 回	五行論
第 11 回	五行論
第 12 回	気の名称
第 13 回	精・心・五志
第 14 回	臟腑経絡論
第 15 回	前期総括